



二年間を振り返って

PTA会長
入澤 高也

二〇二一年、三月、日中の暖かい日差しに春のおとずれを感じるこの頃、あとわずか二年間携わってきたPTA本部役員を終えようとしています。

また、児童のみなさんにとっては、卒業や新学期を間近にひかえ、心弾む喜びと、またそれとは反面、心せわしい寂しさを感じる時期でもあります。寂しさを改めて楽しかった思い出に触れたり懐かしさに心通わせたりする、そんな時間にもして頂きたいと思っています。

昨年度は、PTA役員経験初めての、副会長として多くの学校行事や研修会等に参加させて頂く事ができ一年間を通してPTA役員の活動と役割の重要性を指導、

また経験させて頂きました。分からない事ばかりの中、大変ご迷惑をおかけしましたが、先生方をはじめPTA本部、役員の皆様にはとても温かく丁寧に指導をして頂き、感謝しております。また、特に会長は来年度を不安視する私が困らないようにと細やかな指導と時には励ましの言葉をかけて背中を後押ししてくださいました。本年度会長を務められて改めて、感謝の気持ちを伝えたいと思います。

本年度は新型コロナウイルス感染症対策により、三月からの臨時休校から始まり誰もが経験した事のない予想もつかない事態となりました。日々刻々と変化する社会状況の中、「新しい生活様式」がとられ児童達も保護者の皆様も様々な我慢を強いられる事となりました。

あれから一年、中止となつた行事もありましたが一つでも多くの思い出を残して

あげたいと願う先生方と保護者の皆様の協力と理解と工夫があつて幾つもの行事が成し遂げられたのだと思います。

また、コロナ禍の中、児童達が健康で安全に過ごせた事、先生方には大変ご苦勞をかけたと思います。本当にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

そして、とても恵まれた環境の中で、PTA会長として務める事が出来ました。校長先生、教頭先生をはじめとする先生方、PTA本部役員の皆様、そして地域の皆様に感謝申し上げます。今後ともご理解とご協力をよろしくお願い致します。お世話になりました。

PTA活動を体験して

PTA副会長

三浦 幸治

この一年間PTA副会長として活動させて頂いた

ありがとうございます。このような大役を私が引き受けさせて頂いたことについて、私の小学校時代の恩師が一番驚いていることだと思います。

今年度は残念ながらコロナ禍において予定されていた行事すべて実施することは難しい状況でしたが、先生方のご尽力のおかげにより、子どもたちは滞りなく授業を受けることができ、さらに運動会などイベントについても可能な限り実施していただけたことについて感謝しております。

子どもたちにとって各学年で実施されるイベントはその学年でしか体験はできない貴重な思い出になったと思います。

新年度についても柔軟に対応いただけることを期待しております。

さて、近年子どもたちの体力の低下について懸念されており、多くの子どもたちが積極的に社会体育の活動により体力向上を図っております。

片品村の子どもたちも同様に活動しておりますが、中には専門競技において県や

全国でも活躍している子どもたちもいます。

学校は社会体育とは一切関係ないという見解のようですが、子どもたちに関わる社会体育の現状については最低限把握いただき、賞賛に値する活躍については広く周知いただきたいと思っています。

片品村の未来を担う子どもたちの育成という共通の目的達成とコロナ禍においても、学校区に明るい話題の提供を行うため、ご対応いただけることを願います。

最後になりますが、新年度についても新型コロナウイルス感染症の影響が急激に収束することは考えにくく、学校PTAとしても難しい舵取りが要求されることと思ひます。

私たちは子どもたちの健全な成長のため、ひとりひとりができることを協力して行うことが必要だと思ひます。

未来を担う子どもたちのために。



歩みを止めないPTA活動
片品小学校長

桑原 敏江

PTAは、「学校支援センター」や「チーム学校」が始まるずっと前から、学校と子ども達を、黙々と支え続けてくれている組織だと、昨年のこのお便りで伝えさせていいただきました。その力強い支援は、学校教育が未だかつてない大きな危機に見舞われた今年も、途切れることはありませんでした。

会長さんは「何もできなくて」と、いつも恐縮してくださいましたが、そんなことはありません。コロナ禍で困難な状況にもかかわらず、PTA活動は、感染対策をしながらも、決して歩みを止めることなく継続されていきました。「PTA総会」は、「中止」ではなく「紙面開催」されました。今年度は、昨年度行った組織改革により、「新しい役員構成や組織」によるPTA活動の、最初の年となりました。三つの専門部は二つになり、広報部と教養部は、「文化部」として統合し、公報発行や教育講演会等の開催を

担うこととなりました。

奉仕作業は、例年、全PTA会員により、春と秋の二回実施されています。今年度は、「密にならないように」と、役員さんを中心に一回だけで実施されました。「今年は見送っても」と思っていました。野外だし3密にはならない。大丈夫ですよ。」という、積極的に前向きな判断により、実施されることになりました。多くの方が参加し、黙々と溝や体育館横の泥や砂を片付け、校庭のへこみを埋めていく姿に、片品PTAの力強さを感じました。

様々な感染対策で「厳戒態勢」の様を呈していた運動会も、前日準備は雨で中止となりましたが、運動会当日は、朝早くからの会場設営、用具や監察の係、後片づけにまで力を貸していただきました。一年を通して活動が縮小されたことにより、余剰になった予算も、「返金ではなく子ども達の活動に役立てたい」という、またもや積極的で前向きな判断により、「チケットを購入して寄付」ということになりました。ありがとうございました。

いつもいつも、陰に日向に、子ども達の学びと成長を支え続けてくださるPTA活動に、感謝とともに、深い敬意を抱いています。どうぞこれからも、子ども達のために、そして、自分たちも楽しみながら、PTA活動を進めていっていただければと思います。



10月13日 PTA奉仕作業
多くの方に参加して頂きました

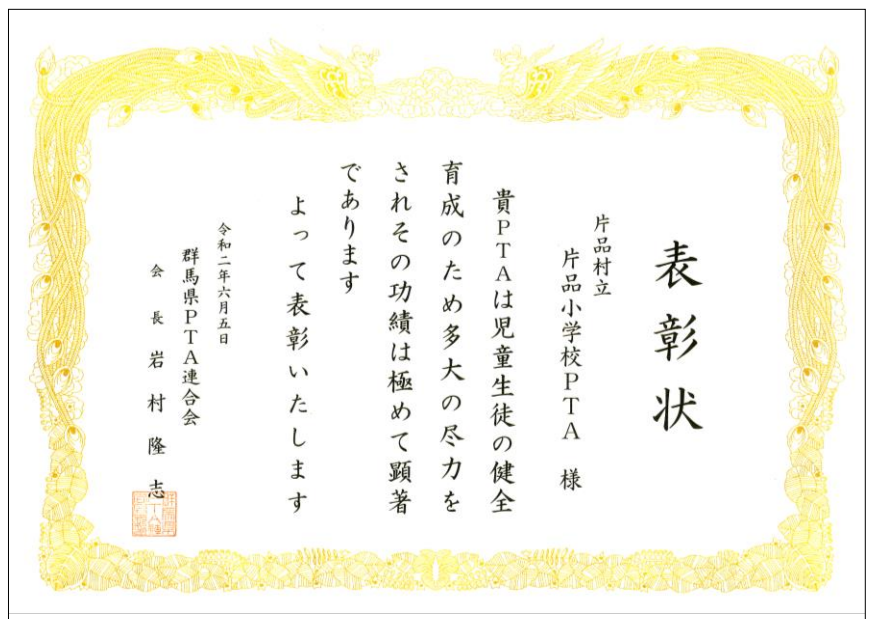


寄付して頂いたテント
大切に活用させていただきます

令和2年度 PTA本部役員

役職	氏名	地区
会長	入澤 高也	須賀川
副会長	三浦 幸治	幡谷
副会長	桑原 綾	幡谷
書記	星野 真須美	鎌田⑤
書記	秋元 秀文	学校
会計	鈴木 玉江	中井
会計	千明 芳夫	学校
監査	萩原 千恵	築地
顧問	大木 高雄	鎌田⑤
顧問	桑原 敏江	学校

大変お世話になりました



本校PTAの熱心な活動が高く評価され、群馬県PTA連合会より表彰を頂きました